



47 大宰帥世良親王遺命記案

大宰帥世良親王御遺命云

西郊河端別業改成禪院、寄付所領等

令止住僧徒、可為閑居道行地之由発

願、去五月比本元上人（元翁本元）

参彼所之次令約諸畢、此病痾已無憑

於今者力不及事也、且以此趣可申入

禁裏、日来所存被聞食者、定無参

差之儀歟、兼又母儀一期間、件領

等内一所可計進也、又両所姫宮共在

襖襟中、成長之時者、必可奉入釈門、

是又日来所案也、此外事随宜可令計

沙汰者

元徳二年九月十七日

大納言源（北畠親房）

（解説）世良親王のご遺言により、河端の地を禪寺にする。